



## 三郷市 Misato City

ギリシャ・三郷 交流 10 周年

アテネハーフマラソンと みさとシティハーフマラソンが  
友好マラソンとなりました

毎年2月に開催している「みさとシティハーフマラソン」(主催:三郷市スポーツ協会)と、三郷市のホストタウン相手国・ギリシャ共和国で開催されている「アテネハーフマラソン」が「友好マラソン」となる協定を令和5年11月2日(木)に締結しました。

同日にオンラインで開催された協定締結式には、木津雅晟 三郷市長(「みさとシティハーフマラソン」大会名誉会長)、豊田幹雄 三郷市スポーツ協会会長(同大会会長及び実行委員会委員長)、ソフィア・サコラファ ギリシャ共和国陸上競技連盟会長が出席しました。

このたびの協定締結のきっかけは、本年2月12日に開催した「みさとシティハーフマラソン」において、ソフィア・サコラファ会長から、「友好マラソン」の提案があったことであり、協定締結を機に、今後は両マラソン及びスポーツをはじめとする幅広い分野で交流を深化させ、更に友好関係を深めていきます。

### 【コメント】

・木津雅晟 三郷市長

「東京オリンピックでは、ギリシャ陸上選手団が三郷市で事前キャンプを行いました。市民にトップアスリートの躍動する姿を披露いただき、スポーツがもたらす感動や連帯感を強く感じた次第です。ギリシャ共和国との交流は2014年のみさとシティハーフマラソンから始まりました。次回大会で10周年という節目に、両マラソンが「友好マラソン」となったことは感慨深く、今後も協定に基づき、様々な事業を展開していければと思います。」

・豊田幹雄 三郷市スポーツ協会会長

「みさとシティハーフマラソン開催時には、ギリシャ共和国の交流として、駐日ギリシャ大使による入賞者へのオリーブ冠の授与や、ギリシャ特設ブースなどにより、訪れた方々に広くお楽しみいただいています。マラソンの発祥の地であるギリシャ共和国のマラソンと結ぶ、このたびの協定により、さらに充実した大会を運営するとともに、両マラソンの参加者が、健全な心と体をつくり、友情の輪を広げることを強く願っています。」

・ソフィア・サコラファ ギリシャ共和国陸上競技連盟会長

「私たちの連盟と三郷市の絆は既に強く、これまでもいろいろな活動を通じて互いの違いを尊重し、協力の実現をしてきたと思っています。オリンピックの際に、チームを受け入れてくださったこと、また日本という遠い国に、ギリシャに友好的なまちがあるということをご大変嬉しく思います。」

今後もこのような素晴らしい関係を強化し、続けていきたいと考えています。将来日本の方から参加者もあれば嬉しく思っております。」



(左から)ギリシャ共和国陸上競技連盟 ソフィア・サコラファ会長、三郷市 木津雅晟市長、三郷市スポーツ協会 豊田幹雄会長

協定締結式は和やかな雰囲気で行われ、歓談中には、今後、大会の開催について意見交換することで、お互いに高め合い、より良い大会運営につなげることなどが話されました。今後の交流については、「三郷賞」「アテネ賞」といった賞を互いの大会に設けるアイデアの他、将来的にはお互いのマラソン大会への選手相互派遣も含め検討しています。

・アテネハーフマラソン ホームページ

<https://athinahalfmarathon.gr/index.php/el/>



・みさとシティハーフマラソン ホームページ

<https://misatocity-halfmarathon.jp/>



<この情報提供に関するお問い合わせ>

三郷市企画政策課ホストタウン交流推進係

TEL048(930)7829

(2023/11/10 三郷市提供)